

エル・ネット「オープンカレッジ」 News

江戸の光りと影

北野 大 淑徳大学教授に聞く



淑徳大学の講座は「江戸の光と影」というテーマで、お二人の先生の講義があります。1つは、環境問題をテーマとした北野大教授の講座（2002年1月19日（土）放送予定）。もう1つは、人形浄瑠璃や歌舞伎をテーマとした渡邊保教授の講座です。

今回は、北野大教授にお話を伺うため、淑徳大学の研究室へおじゃましました。北野大教授といえば、テレビやラジオでもご活躍で有名ですが、本職は淑徳大学国際コミュニケーション学部経営環境学科の教授で工学博士です。北野先生は公開講座の取り組みについて、熱心に「紙」にメモを取りながら、お話しくださいました。「講義のテーマ『環境問題』は、地球に住む市民・生活者の一人として、すべての人間に共通に与えられている

課題です。受講の対象としては、高校生から一般の方までを考えていますので、わかりやすい一般的な講義にしたいですね。また、衛星を使った遠隔授業については、「たとえ双方向性を持たせたとしても、受講者全員の反応を確認することは難しいですし、また、費用もかかってしまいます。今回は、録画放送の講義ですので、遠隔地で受講される方々の反応を見ることはできません。ですから、今回のような番組は、自分で学習を進めていく『きっかけ』や対面教育を補うものとして、意味のあるものと言えるでしょうね。」と、お考えをお話くださいました。

さて、今回の講義では、循環型社会・リサイクル社会が実現していた江戸時代の知恵を「光」の部分と捉え、それを現代の科学技術にうまく生かして、取り入れていくことができないか、ということを考えていきます。例えば、し尿を肥料として使う再利用の方法。太陽エネルギーを使ったり、太陽とともに生きる、といった太陽依存型社会。屋敷林、茅葺屋根、縁の下、打ち水、といった自然をうまく使った、あるいは自然と一体の生活スタイル。自給自足や魚中心の食生活から見出される生活の知恵。そして、「ものを大

事にする」精神、「足るを知る」という思想など・・・。

もちろん、江戸時代の知恵や生活スタイルをそのまま現代に適應することは、現実的にも環境的にもできません。しかし、現代の快適さや清潔さを維持しつつ、江戸時代の生活の知恵に現代技術をうまくインプットすることによって、現代技術では捨ててしまっている資源を、再資源化できるのではないかと。「棄てる過去より、活かす未来へ」がキーワードです。

先生の研究室には、「吾唯足知」（われただたるをしる）の言葉をデザインした色紙がかかっています。また、なるべくエアコンをつけない、無駄な電気を使わない、エレベーターを使わずに歩く、大学から駅まではタクシーではなくスクールバスを使う、など環境に配慮した生活を実践していらっしゃいます。環境問題を解決していく上で大事なことは、技術と思想の両方を学ぶこと、そして個人のライフスタイルを見直していくことです。1つ1つのことに環境への配慮が感じられる先生の姿からも、環境問題を解決するとはどういうことか、考えさせられました。普段は、バラエティー番組などでよく拝見する北野大先生ですが、環境問題のような専門の講義を、しかも地元で視聴できる機会は、なかなかありません。ここにも、エル・ネット「オープンカレッジ」の魅力があると言えるでしょう。（五十嵐牧子）

■大阪府立大学講座「宇宙利用工学」でメールあるいはiモードでリアルタイム双方向質疑を実施

大阪府立大学では、1月23日（水）に行う講座「宇宙利用工学」で、e-メールおよび携帯電話（iモード）を使い講義中、講師に質問ができるようにします。質問

の方法については1月15日以降、下記のURLで見ることが出来ます。是非、講師にリアルタイムに質問して下さい。
URL：<http://www.center.osakafu->

u.ac.jp/ tamura
問合わせ：大阪府立大学
電話：0722-54-9154
E-Mail：tamura@center.osakafu-u.ac.jp

◆島根大学

講座：石見銀山と文化的遺産

- テーマ：①石見銀山発見、採掘の歴史と技術の変遷
 (遠藤浩巳先生・中田健一先生)
 ②戦国大名と江戸幕府の銀山経営と銀の流通
 (仲野義文先生・鳥谷芳雄先生)
 ③石見銀山と文化的遺産 (田中義昭先生・白石昭臣先生)

- 放送予定：①1月10日(木) 19:00~21:00
 再放送1月11日(金) 14:00~16:00
 ②1月17日(木) 19:00~21:00
 再放送1月18日(金) 14:00~16:00

③1月27日(日) 14:00~16:00

その昔、日本の輸出品目の一つとして「銀」がありました。島根県の石見銀山は、日本銀の生産に多く貢献した鉱山の一つです。昨年は、世界遺産推薦暫定リストにも載せられています。この講座では、この石見銀山をめぐって、その採掘の歴史や技術、銀山経営、流通、そしてそれに係わる政治、経済、文化、民衆の生活、など幅広い分野から取り上げます。また、石見地域だけでなく、全国的・世界的な視点から考え、その結びつきを考えることで、より深い学習へとつながっていきます。

この講座は、再放送終了後、インターネットテレビ会議システムによる質疑が行われます。

◆山梨大学

講座：確率的見方・統計の見方

- テーマ：①確率的見方(中村宗敬助教授)
 ②統計の見方、確率・統計の学習(成田雅博助教授)

- 放送予定：①1月10日(木) 10:00~11:00
 ②1月17日(木) 10:00~11:00

日常生活場面の様々な事象を、確率や統計の見方で捉え

ることによって、何か新しいことが発見できるかもしれません。確率でよく使われるコイン投げを始め、多様な自然現象、社会現象を、確率論的なアプローチ、統計手法などで分析します。今までに確率や統計などを学習したことのない方でも、この世界から得ることは多いはず。また、講義では確率・統計を学ぶ時に、その知識や技能を楽しく学ぶことのできる教材、カリキュラムも紹介します。

◆岐阜大学

講座：総合的学習の現状と課題

- テーマ：①総合的学習のねらい(北俊夫教授)
 ②総合的学習の課題(石川英志助教授)

- 放送予定：①1月18日(金) 10:00~11:30
 ②1月19日(土) 14:00~15:30

来年度から本格的に始まる「総合的な学習の時間」につ

いては、学校の先生方はもちろん、様々な場で教育に携わっている人にとって、身近な問題となってきました。また、子供を持つ親にとっても、関心のあることです。学校が「総合的な学習の時間」を導入するねらいは何か。そして、様々な地域や教育機関、各家庭とどのような連携を持ちながら進めていけばよいのか。実際の事例を取り上げながら、その方向性を解説していきます。

◆愛知教育大学

講座：新しい学びのスタイル「生活科」「総合学習」とは

- テーマ：①生活科・総合的学習って何
 ②生活科・総合的学習の可能性と課題
 (野田敦敬助教授・布谷光俊教授・中野真志助教授)

- 放送予定：①1月19日(土) 16:00~17:30
 ②2月2日(土) 16:00~17:30

「生活科」は、平成元年に行われた学習指導要領の改訂

で、新たに小学校1~2年生に設けられた教科です。また、今回の学習指導要領の改訂で創設される「総合的な学習の時間」は、これまでの「生活科」の実績が基となっています。本講座では、これらの新しいスタイルを持つ学習について、学校だけではなく地域における学習や、子育て論、デュイイの教育実践など、幅広い視野から考えていきます。第2回目の講義では、現場の教師、保護者、一般市民の方々をまじえて、パネルディスカッションを行います。

◆岡山大学

講座：地域の教育力

- テーマ：①開かれた学校づくりと地域の教育力(北神正行助教授)
 ②子どもの幸せと親の役割(山口茂嘉教授)

- 放送予定：①1月29日(火) 10:00~11:30
 ②1月31日(木) 10:00~11:30

学校と地域社会の相互の関係づくりは、今後の教育改革

において、重要な課題となってきました。「開かれた学校づくり」を進めていくには、今までとは違った視点が学校にも地域にも必要です。そこで生じる課題について講義します。また、幸せであることの意味が相対的に曖昧になっている現在、親が子どもたちに対して、今、できること、しなければならないことについて考察します。なお、この講座の2回目はライブ放送で行われます。

◆佛教大学

講座：アジア文化とのアクセス

- テーマ：①②インド文化散策(田中典彦教授)
 ③④チベット文化圏探索(小野田俊蔵教授)

- 放送予定：①1月24日(木) 10:00~11:20
 ②2月2日(土) 14:00~15:20
 ③④2月16日(土) 14:00~15:20
 16:00~17:20

インドやチベットなどの仏教文化をもつ文化圏から、私たちはその生き方について多くのことを得ることができました。この仏教文化は、かつてシルクロードを通して、日本にも伝えられましたが、現在、人間の営みは大きく変わってきています。現在でも、自然との共生が営まれているインドやチベットの文化に触れることによって、自然環境の問題などが生じてきている日本社会に、何かを示してくれることでしょう。

◆宮崎大学

講座：照葉樹林と黒潮の文化

テーマ：①照葉樹林文化と黒潮文化の融合

②南九州といも文化（杉田浩一JA食品開発研究所所長）

③黒潮の恵み（岩槻幸雄教授）

④照葉樹林と黒潮文化の風土の中で

—環境ホルモンへの挑戦（水光正仁教授）

放送予定：①2月1日（金）10：00～11：40

②2月8日（金）10：00～11：40

③2月15日（金）10：00～11：40

④2月22日（金）10：00～10：40

照葉樹林食文化は里山の豊かさを、また、黒潮文化は漁労民俗の文化やマグロやカツオなどの海の幸をもたらしました。これらは、日本食文化の源流とも考えられます。現在、宮崎県には照葉樹林文化の山里の生活が今も息づいていますし、一方、日向灘には黒潮が流れ、魚食文化を形成する中で、南蛮渡米のいもや焼酎文化をも形成してきました。そして、環境ホルモンが主の保存を崩壊させつつある現在、南九州のこの風土は、食や医に関わる新しい学風を世界に発信しています。

◆京都教育大学

講座：みんなで国際理解を考える

テーマ：①主としてフィリピンなどでの取り組みから

②主としてケニアなどでの取り組みから

（大隅紀和教授）

放送予定：①2月2日（土）10：00～11：30

②2月16日（土）10：00～11：30

国際理解へのアプローチや方法には、様々な方法があり

ますが、本講座では、特に海外での教育協力活動の実際を話題に取り上げながら、そのあり方に迫ります。教育分野の国際的な協力援助活動は、政府開発援助ODAと、非政府組織NGOによるものがあります。また、国際機関として国連教育科学文化機関UNESCOや国連児童基金UNICEFがあります。国際協力事業団JICAは、青年海外協力隊などの派遣を行っています。これらの取組の様子をビデオ映像や写真などを使って紹介していきます。

エル・ネット「オープンカレッジ」 2002年1月放送日（予定）

講座の内容、放送の日時は変更されることがあります。ご了承ください。

日付	実施大学／時間／講座名／回数／テーマ／講師
8日 (火)	愛知学院大学 10：00～11：30 『愛知学院大学公開講座「情報をどう生かすか」』①「デジタル情報の活用—インターネットを中心に—」 磯村 孝志（愛知学院大学教授）
10日 (木)	山梨大学 10：00～11：00 『確率的見方・統計的見方』①「確率的見方」 中村 宗敬（山梨大学助教授）
10日 (木)	島根大学 19：00～21：00 『石見銀山と文化的遺産』①「石見銀山発見、採掘の歴史と技術の変遷」 遠藤 浩巳（島根県太田市教育委員会文化振興室） 中田 健一（島根県太田市教育委員会文化振興室）
11日 (金)	横浜国立大学 10：00～11：30 『現代社会を支えるセンサ技術—演示技術で紐解くセンサのしくみ—』 ④「省エネや通信分野で活躍する光センサ」 岡崎 慎司（横浜国立大学助手）
11日 (金)	島根大学 14：00～16：00 『石見銀山と文化的遺産』②再「石見銀山発見、採掘の歴史と技術の変遷」 遠藤 浩巳（島根県太田市教育委員会文化振興室） 中田 健一（島根県太田市教育委員会文化振興室）
15日 (火)	愛知学院大学 10：00～11：30 『愛知学院大学公開講座「情報をどう生かすか」』②「IT時代：金融はどう変わるのか—金融の情報化とその問題点—」 根津 永二（愛知学院大学教授）
17日 (木)	山梨大学 10：00～11：00 『確率的見方・統計的見方』②「統計的見方、確率・統計の学習」 成田 雅博（山梨大学助教授）
17日 (木)	島根大学 19：00～21：00 『石見銀山と文化的遺産』②「戦国大名と江戸幕府の銀山経営と銀の流通」 仲野 義文（石見銀山資料館（学芸員）） 鳥谷 芳雄（島根県教育庁文化財課世界遺産推進室主幹）
18日 (金)	岐阜大学 10：00～11：30 『総合的な学習の現状と課題』①「総合的学習のねらい」 北 俊夫（岐阜大学教授）
18日 (金)	島根大学 14：00～16：00 『石見銀山と文化的遺産』②再「戦国大名と江戸幕府の銀山経営と銀の流通」 仲野 義文（石見銀山資料館（学芸員）） 鳥谷 芳雄（島根県教育庁文化財課世界遺産推進室主幹）
19日 (土)	淑徳大学 10：00～11：00 『江戸の光と影—江戸時代に学ぶ—』①「江戸の光と影—江戸時代に学ぶ—」 北野 大（淑徳大学教授）

日付	実施大学／時間／講座名／回数／テーマ／講師
19日 (土)	岐阜大学 14：00～15：30 『総合的な学習の現状と課題』②「総合的学習の課題」 石川 英志（岐阜大学助教授）
19日 (土)	愛知教育大学 16：00～17：30 『新しい学びのスタイル「生活科」「総合学習」とは』①「生活科・総合的学習って何」 布谷 光俊（愛知教育大学教授） 野田 敦敬（愛知教育大学助教授）中野 真志（愛知教育大学助教授）
22日 (火)	愛知学院大学 10：00～11：30 『愛知学院大学公開講座「情報をどう生かすか」』③「情報革命で変わる生活」 鶴岡 宏成（愛知学院大学講師）
23日 (水)	岡山大学 10：00～11：30 『吉備の古代文化』①「吉備文化の形成」 松木 武彦（岡山大学助教授）
23日 (水)	大阪府立大学 14：00～15：30 『宇宙利用工学』①「宇宙環境（無重力の世界について）」 東 久雄（大阪府立大学教授）
23日 (水)	大阪府立大学 16：00～17：30 『宇宙利用工学』②「地球観測（人工衛星を使った地球環境の観測）」 岡本 謙一（大阪府立大学教授）
24日 (木)	佛光大学 10：00～11：20 『アジア文化とのアクセス』①「インド文化散策—I—」 田中 典彦（佛光大学教授）
25日 (金)	岡山大学 10：00～11：30 『吉備の古代文化』②「吉備文化の変質」 新納 泉（岡山大学教授）
27日 (日)	島根大学 14：00～16：00 『石見銀山と文化的遺産』③「石見銀山と文化的遺産」 田中 義昭（島根大学名誉教授） 白石 昭臣（前島根県立国際短期大学教授）
29日 (火)	岡山大学 10：00～11：30 『地域の教育力』①「開かれた学校づくりと地域の教育力」 北神 正行（岡山大学助教授）
31日 (木)	岡山大学 10：00～11：30 『地域の教育力』②「子どもの幸せと親の役割」 山口 茂嘉（岡山大学教授）

エル・ネット「オープンカレッジ」 2002年2月放送日（予定）

講座の内容、放送の日時は変更されることがあります。ご了承ください。

日付	実施大学／時間／講座名／回数／テーマ／講師
1日 (金)	宮崎大学 10:00~11:40 『照葉樹林と黒潮の文化』①「照葉樹林文化と黒潮文化の融合」 小川喜八郎（宮崎大学教授）
2日 (土)	京都教育大学 10:00~11:30 『みんなで国際理解を考える』①「主としてフィリピンなどでの取り組みから」 大隅 紀和（京都教育大学教授）
2日 (土)	佛教大学 14:00~15:20 『アジア文化とのアクセス』②「インド文化散策—II—」 田中 典彦（佛教大学教授）
2日 (土)	愛知教育大学 16:00~17:30 『新しい学びのスタイル』生活科「総合学習」とは②「生活科・総合学習の可能性と課題」 布谷 光俊（愛知教育大学教授） 野田 敦敬（愛知教育大学助教授） 中野 真志（愛知教育大学助教授）
5日 (火)	岡山商科大学 10:00~11:00 『瀬戸内海地域を中心とした中四国における地域振興策』①「中四国横断自動車道による地域の経済効果」 田中 勝次（岡山商科大学助教授）
7日 (木)	長岡技術科学大学 10:00~11:30 『身近なセラミックス—火焰土器からIT・環境革命へ—』①「火焰土器からファインセラミックスへ／自然に勝る人工宝石」 石崎 幸三（長岡技術科学大学教授） 齋藤 秀俊（長岡技術科学大学助教授）
8日 (金)	宮崎大学 10:00~11:40 『照葉樹林と黒潮の文化』②「南九州といも文化」 杉田 浩一（宮崎県JA食品開発研究所長）
12日 (火)	岡山商科大学 10:00~11:00 『瀬戸内海地域を中心とした中四国における地域振興策』②「中四国の都市景観環境と都市環境対策」 飯島 祥二（岡山商科大学助教授）
14日 (木)	長岡技術科学大学 10:00~11:30 『身近なセラミックス—火焰土器からIT・環境革命へ—』②「携帯電話とセラミックス／極限状態から作るセラミックス」 高田 雅介（長岡技術科学大学教授） 末松 久幸（長岡技術科学大学助教授）

日付	実施大学／時間／講座名／回数／テーマ／講師
15日 (金)	宮崎大学 10:00~11:40 『照葉樹林と黒潮の文化』③「黒潮の恵み」 岩槻 幸雄（宮崎大学教授）
16日 (土)	京都教育大学 10:00~11:30 『みんなで国際理解を考える』②「主としてケニアなどでの取り組みから」 大隅 紀和（京都教育大学教授）
16日 (土)	佛教大学 14:00~15:20 『アジア文化とのアクセス』③「チベット文化圏探索—I—」 小野田俊蔵（佛教大学教授）
16日 (土)	佛教大学 16:00~17:20 『アジア文化とのアクセス』④「チベット文化圏探索—II—」 小野田俊蔵（佛教大学教授）
19日 (火)	岡山商科大学 10:00~11:00 『瀬戸内海地域を中心とした中四国における地域振興策』③「中国山地市町村の行政システム改革と地域振興」 多田憲一郎（岡山商科大学助教授）
21日 (木)	長岡技術科学大学 10:00~11:30 『身近なセラミックス—火焰土器からIT・環境革命へ—』③「ワイングラスから光通信へ／光を自在に操るフォトニクス材料」 小松 高行（長岡技術科学大学教授） 藤原 巧（長岡技術科学大学助教授）
22日 (金)	宮崎大学 10:00~11:40 『照葉樹林と黒潮の文化』④「照葉樹林と黒潮文化の風土の中で—環境ホルモンへの挑戦—」 水光 正仁（宮崎大学教授）
26日 (火)	岡山商科大学 10:00~10:50 『瀬戸内海地域を中心とした中四国における地域振興策』④「地域マーケティング」の新展開—鳥取県智頭町の事例を交えて— 矢吹 雄平（岡山商科大学助教授）
28日 (木)	長岡技術科学大学 10:00~11:30 『身近なセラミックス—火焰土器からIT・環境革命へ—』④「ごみ焼却灰、下水汚泥からつくるセラミックスとガラス／環境を守るセラミックス」 松下 和正（長岡技術科学大学教授） 植松 敬三（長岡技術科学大学助教授）

◆テキスト申込書◆

※テキストはホームページ（URL:<http://www.opencol.gr.jp>）からPDFファイルでダウンロードすることも可能です。

ふりがな ご氏名	電話	FAX
ふりがな ご住所 〒	Eメールアドレス	

■開 講 平成13年7月～平成14年2月 46大学／53講座 ■受講料 無料

■テキスト代 実費（送料別）。ただし1講座につき100名までモニターとして無料（送料共）となります。

●受講希望の大学名・講座名・回数をご記入ください。テキストは実施講座ごとに作成します。（講座の全ての回を希望する場合は全回とご記入下さい）

大学名	講座名	回数
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

FAX送付先：03-3595-1297

